

弁 殿 御 消 息

文永一二年三月一〇日 五四歳

千観内供<sup>せんかんないぐ</sup>の五味義、孟蘭經<sup>しよ</sup>の疏、玄義六の本末、御隨身有るべし。文句十、少輔殿へ御借用有るべし。恐々謹言。

三月十日

日 蓮 花 押

弁 殿